

平成25年度に事後評価を行った強い水産業づくり交付金事業

整理番号	実施年度	政策目標	事業主体	事業内容
21-1	平成21年度	経営構造 改善目標	伊勢湾漁協	大型ノリ自動乾燥機
21-2	平成21年度	経営構造 改善目標	志摩市	つきいそ
21-3	平成21年度	経営構造 改善目標	大紀町	つきいそ
21-4	平成21年度	経営構造 改善目標	紀北町	つきいそ
21-5	平成21年度	経営構造 改善目標	紀宝町	つきいそ

平成21年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-1	三重県
メニューの内容	ノリ養殖業構造調整・競争力強化施設の整備	(施設名) 大型ノリ自動乾燥機
事業実施主体	伊勢湾漁業協同組合	
評価期間	平成22年度～24年度	
事業費	48,321	千円
交付金額	23,010	千円
成果目標	3年間の総便益	22,756 千円
実績値	3年間の総便益	21,062 千円
成果目標の達成率	92.6	%
事業の目的	漁協が整備する大型ノリ自動乾燥機を協業に取り組む生産者が利用することで、黒ノリの増産を行い、協業体の存続や安定的な生産を図る。	
事業の成果	漁協が大型ノリ自動乾燥機を整備し、協業に取り組む生産者が利用することで、加工能力が向上し、協業体の黒ノリ増産が図られた。計画値の6,912千枚/年も達成できており、増産によって安定的な黒ノリ生産が行われている。	
その他特筆すべき事項	特になし。	
成果目標が未達成 (達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策		
備考	消耗品費や雑費等の節減に努め、生産にかかるコストを削減することにより、成果目標の達成に努める。	

平成21年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-2	三重県		
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	つきいそ	
事業実施主体	志摩市			
評価期間	平成22年度～24年度			
事業費	4,068 千円			
交付金額	2,034 千円			
成果目標	魚種毎の単位生産増加量	アワビ	0.01	kg/m ³
		イセエビ	0.12	kg/m ³
実績値	魚種毎の単位生産増加量	アワビ	0.01	kg/m ³
		イセエビ	0.11	kg/m ³
成果目標の達成率	アワビ	100.0 %		
	イセエビ	91.7 %		
事業の目的	つきいそ漁場(自然石 2,000kg内外 790 m ³)を整備し、資源量の増加を図り、安定した漁獲を得ることを目的とする。 対象魚種 アワビ, イセエビ			
事業の成果	つきいそ漁場の整備により、好漁場が形成されたことで、地区漁獲量の増加が図られた。資源量の増加及び安定した漁獲に繋がっていると考えられる。			
その他特筆すべき事項	海女漁業・刺網漁業は志摩市における伝統漁業として継承されてきたものであり、つきいそ造成を行い資源の減少を最小限にとどめることで古くからの伝統を守ることができている。			
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策				
備考	禁漁区の設定や網の制限等による資源管理を行うことで、資源量の増加を図り、漁獲量を増大させる。また、後継者育成にも取り組み、地区の安定的な漁獲に繋げる。			

平成21年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-3	三重県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	つきいそ
事業実施主体	大紀町		
評価期間	平成22年度～24年度		
事業費	11,100 千円		
交付金額	5,550 千円		
成果目標	単位生産増加量	0.095	Kg/m ³
実績値	単位生産増加量	0.142	Kg/m ³
成果目標の達成率	149.5 %		
事業の目的	つきいそ漁場(自然石 1t 内外 2,000 m ³)を整備し、漁場改良や生産性の拡大、漁獲量の増大を図る。 対象魚種 イセエビ		
事業の成果	つきいそ漁場の整備により漁場が改良され、イセエビ漁獲量の増大が図られた。整備後の禁漁区設定等により、生産性の拡大にも繋がっている。		
その他特筆すべき事項	本事業に対する要望も強く、漁場改良や生産性の拡大、漁獲量の増大の為にも継続的に事業を実施していきたい。		
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考			

平成21年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-4	三重県		
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	つきいそ	
事業実施主体	紀北町			
評価期間	平成22年度～24年度			
事業費	6,425 千円			
交付金額	3,212 千円			
成果目標	魚種毎の単位生産増加量	イセエビ	0.0925	kg/m ³
		サザエ	0.0161	kg/m ³
実績値	魚種毎の単位生産増加量	イセエビ	0.0958	kg/m ³
		サザエ	0.0355	kg/m ³
成果目標の達成率	イセエビ	103.6	%	
	サザエ	220.5	%	
事業の目的	<p>当地区の沿岸域では、小型漁船漁業は夏期に雑一本釣り等を、冬期はイセエビ刺し網を主としてその時期の対象資源の動向に応じて種々の漁業種類を組み合わせた複合的な経営を営んでいる。</p> <p>中でもイセエビは、漁獲量が比較的に安定し価格が高く重要な魚種となっているため、イセエビの定着場所と育成場所を兼ねたつきいその造成により、漁獲量の増大を図る。</p>			
事業の成果	<p>つきいその造成により、目標値以上に漁獲量が増大し、漁家経営の安定に寄与していると考えられる。さらに、資源管理型漁業を定着させるため施設管理を受益者に義務づけた結果、資源管理型漁業の一層の推進が図られたと考える。</p>			
その他特筆すべき事項	<p>地元漁港への水揚げを行うことにより、地元民宿業者や港市への提供につながっている。</p>			
成果目標が未達成 (達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策				
備考				

平成21年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-5	三重県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	つきいそ
事業実施主体	紀宝町		
評価期間	平成22年度～24年度		
事業費	11,300 千円		
交付金額	5,650 千円		
成果目標	単位生産増加量	0.0861	kg/m ³
実績値	単位生産増加量	0.1614	kg/m ³
成果目標の達成率	187.5 %		
事業の目的	<p>紀宝町における七里御浜海岸の海岸浸食の進行は非常に速く、当地区で営まれていた伝統ある地曳網漁業も漁場環境の変遷により廃業へと追い込まれた。さらに、地曳網漁業の代替漁業として期待されていwasし船曳網漁業もここ数年漁獲が減少しており、廃業する経営体も出てきている。このように地区全体の漁獲が減少している状況の中、刺し網漁業、特にイセエビ網は、安定した漁獲を続けており、つきいその造成により、良好な漁場環境を整備し、漁業資源の根付けを図るものである。</p>		
事業の成果	<p>つきいそ漁場の整備により良好な漁場が形成されたことで、資源の根付けが図られ、イセエビ漁獲量が増加した。地域の漁家経営の安定にも寄与している。</p>		
その他特筆すべき事項	<p>平成23年度の台風災害の影響で漁獲量が減少し、3年目のみ計画時における目標値を下回ったが、1年目・2年目とも成果目標を上回る効果が得られていたと考えられる。</p>		
成果目標が未達成 (達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考			